産業衛生学専攻博士前期課程への入学を希望される方へ

産業医学実装科学領域

1. 研究テーマについて

産業医学実装科学領域では、以下の研究テーマを想定しています。

産業医実務研修センター（川波祥子教授、喜多村紘子准教授）が中心となって指導する研究

- 大学院生が所属する企業等の産業保健活動における実装科学研究
- 上司と部下が行う 1 対 1 面談の効果の検証と実装に関する研究
- 呼吸用保護具の労働者に与える影響と適切な保護具の選択方法の普及にする研究
など

2. 受け入れ要件の目安

一般入学者および週 1 日程度の対面指導が可能な社会人入学者については、受け入れ要件はありません。

一方、主にリモートでの指導を前提とした社会人入学を希望される場合、2年間の修学期間で必要な成果を確実に上げるために、以下を受入れの目安としています。以下の項目のうち、2つ以上の項目を満たすこと

- 想定される研究を行うことができるフィールドを確保できている。
- 想定される疫学的分析手法を理解している、あるいは自己学修意欲が高い。
- 何らかの学術論文を執筆した経験がある。

問い合わせ先：産業医実務研修センター代表メールアドレス

j-knsy3f@mbox.med.uoeh-u.ac.jp